

簡単メンテナンス

自転車を長く安全に使用していただくため、定期的にメンテナンス(整備)をしましょう。
詳しく知りたい方は販売店に相談してください。



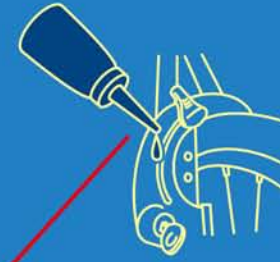
スタンドの作動部に注油しましょう。



「ローラーブレーキ」の場合のみ専用グリスが必要です。

ローラーブレーキが鳴いたり、効きが悪くなりだしたら、販売店で専用グリスを注入してもらいましょう。

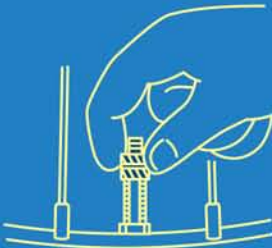
⚠️ ローラーブレーキ以外は、注油厳禁です。



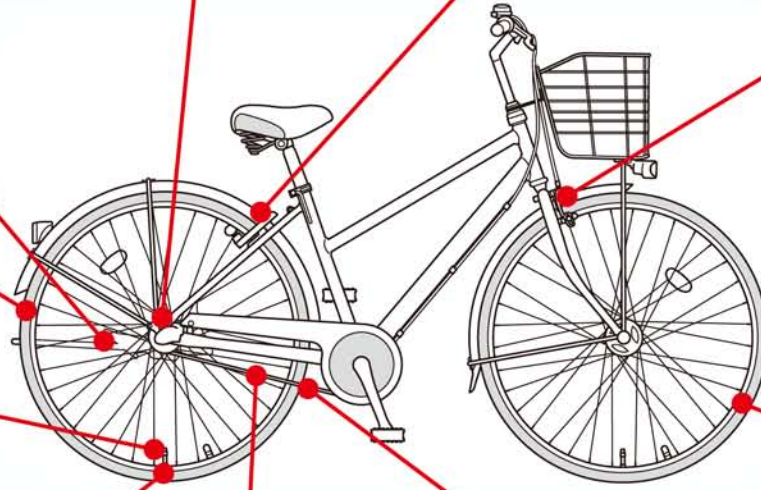
カギの動きがにぶくなったら動作部に自転車油を注油しましょう。



月に1, 2回はタイヤに空気を入れましょう。



先端のトップナットはしめておきましょう。



ワイヤーが伸びてブレーキレバーのあそびが大きくなり、効きにくくなったら、アジャストナットでワイヤーの張りを微調整しましょう。



アルミリムは汚れたり、泥で傷つきやすいので、布でふいてさうじしましょう。



バルブ内の虫ゴムは1年に1度くらい交換しましょう。空気もれの防止になります。



ベルトの汚れは布でふいてさうじしましょう。ベルトに油は塗らないようにしましょう。



チェーンから音が鳴り出したり、錆びたりしたら、自転車油を注油しましょう。